

# 株式会社 山田製作所

3Sを礎に様々な手法で人材育成、業務の革新とコスト削減も実現！  
社員が胸を張り自慢できる会社づくりを実践中！！

## 製造業

### 取組みの概要

#### 1人前の社会人を育てよう！！

中小企業にとって「人を育てる」ということは大切な使命です。若手社員の育成・定着のため、次のような取組みを日々実践しています。

・「成長会議」：各人及びプロジェクトチームごとに目標を設定し、定期的に達成度を報告したり、アドバイスを受けたりする場です。

・「○○(講師役の社員の名前)教室」：ベテラン社員が若手社員を指導する技術研修会や学科研修会です。社員同士が自分の得意な分野を教え合い、共に成長する場です。

・「交換日記」(＝作業日報)：経営者と社員のコミュニケーションツールとして、「今日あったガッツポーズ」(＝うまくできたこと)、「今日の仕事内容」などを自由に記入します。

・礎となっている3S活動(整理・整頓・清掃)とその見学受入れ(年間200社!)：見学者に対し、自分たちの職場を一生懸命に説明することも、社員教育の一環となっています。



【写真提供】

### 取組みの契機

#### 誰でもできることを誰にもできないくらいに挑戦しよう！！

売上げが大幅に減少した平成11年1月、「会社の強みとは一体何だろう?」「弱みはどこだろう?」「これから先、どうしていきたいのだろうか?」と会社経営を振り返りました。同時に、会社の経営や体質改善について考えざるを得ない状況になりました。そこで従業員と共に考え、「自分たちでできることからまずは取り組んでいこう!」と皆一念発起し、3S(整理・整頓・清掃)活動をスタートしました。最初はただひたすらに「守ることを決めて、決めたことを守る」といった気持ちで進む状況でした。

### 取組みへの思い

#### 従業員は…

自分の勤務態度や仕事の内容を客観的、具体的に評価してもらえるので、「次にどうしたらスキルアップできるのか?」「何が出来たら評価されるのか?」などのアドバイスを聞く上でも納得できます。

目標チャレンジシートを記入して、3か月ごとに成長会議で自己評価を行っているので、自分の達成度がよくわかります。仕事中にうまくできたこと、失敗したこと、また時には何気ないつぶやきなど、業日報にはいろいろなことを書きます。すると翌日、必ず自分が書いた行数と同じ行数のコメントが戻ってきます。毎日の仕事の中で、「見守られている」「応援してくれている」という安心感を持って働くことができます。

若手社員でも、工場見学者への説明をしたり、3分間スピーチの発表の順番がまわってきたりと、どんどん人前に出ていくチャンスがあります。



#### 経営者は…

「人が足りないので人を入れよう」「ひとり辞めたからひとり採用しよう」では人材は育ちません。新しい人材を確保できたのなら、「その人材をどう育てていくのか?」を全員で考え、全員で実践する。その仕組みがとても大切です。3S活動をきっかけとして、たくさんの気づきを得ることができました。でも、これがゴールではありません。今後この山田製作所での「共育現場」で、様々な取組みを継続し、社員とともに会社も私自身も成長していきたいと思っています。



3S1出し



3S3枚

### 【COMPANY PROFILE】

設立：1959年 資本金：1,000万円  
従業員：17名  
事業：機械金属加工・省力化機械の製作・販売  
所在地：大東市新田中町2-4 |  
電話：072-871-0095  
ホームページ：http://www.yamada-ss.co.jp

### 《会社から一言》

機械金属加工業は、昔も今も男性中心の職場であり、女性の進出が少ないと考えられています。しかし、しっかりと安全対策を現場で行うことによって、女性にも十分に活躍の場があります。会社として、出産・育児関連の制度を整備し、女性にとっても働きやすい労働環境づくりに努めていきたいと思っています。また、「社員同士が共育し互いに成長する」という思いからも、将来的には障がい者雇用も実現したいと考えています。

人材育成

ワークライフ・  
バランスの推進

高齢者の  
活用策

若手社員の育成・  
定着策

女性社員の  
育成・活用策

障がいのある  
従業員に対する  
対応

中小企業の  
魅力発信・  
人材獲得策

企業内の労働  
コミュニケーション  
の促進

非正規社員の  
活用策

職場の  
環境改善

介護サービス  
分野の  
労務管理

職場の  
ハラスメント  
予防策

メンタル  
ヘルスケア

企業の  
コンプライアンス  
の徹底